

秋田県全域

対策時期 : H15.10~

事務所名 : 秋田・湯沢・能代河川国道事務所

雪が降り始める初冬期に事故が発生

秋田県では、雪が降り始める11月以降から、急変する路面状況によりスリップ事故等が多発。

運動内容

- ・ポスターによる早期交換の呼びかけ
- ・新聞、ラジオ等のメディアを活用した呼びかけ
- ・冬タイヤ装着調査を実施し、タイヤ交換の啓発活動
- ・各市町村広報紙への掲載 等

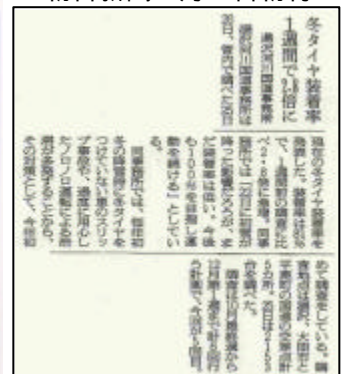
運動実施団体

- ・警察（秋田県警察本部、県内17警察署）・県交通安全協会・日本道路公団秋田工事、管理事務所・秋田県建設交通部、8振興局・国土交通省3事務所、秋田運輸支局・自治体9市50町10村・秋田県トラック協会・バス協会等・秋田県交通安全協会・秋田県自動車販売店協会・軽自動車検査協会秋田事務所・秋田県バス協会 **以上109団体**

冬タイヤ早期装着運動のチラシ



朝日新聞11月27日朝刊

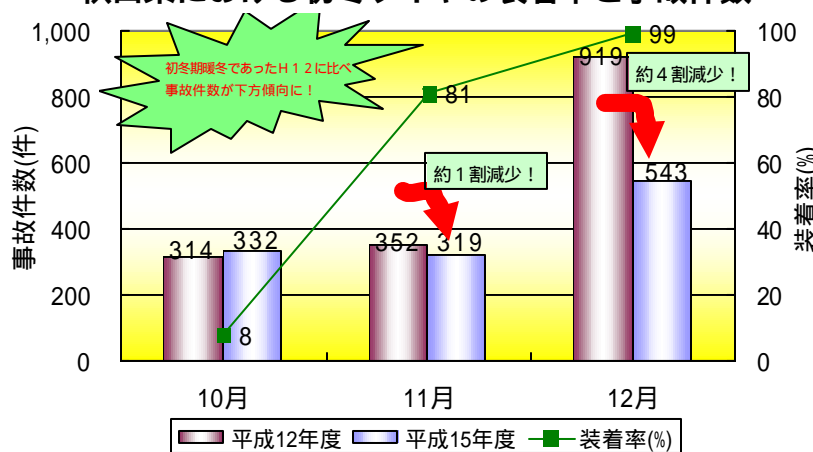


- ・平成15年冬期は冬タイヤの早期装着（11月からのタイヤ交換）をドライバーに呼びかけるなど、さまざまな活動を展開。

12月の交通事故が4割減少

- ・冬タイヤの装着率が向上し、12月の事故件数は約4割減少。

秋田県における初冬タイヤの装着率と事故件数



H12はH15同様、暖冬
 (暖冬とは初冬期の時点でのことを指す)
 資料: 秋田県警察本部